



だから私は
京都で
先生になる

京都市立学校教員採用選考試験説明動画
～教育施策編～



京都市の教育の特徴





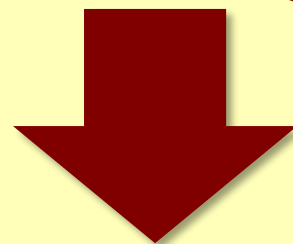
教育・人づくりのまち



写真は、明治2年6月・下京第11番組小学校として開校した、元京都市立開智小学校の校舎を活用した京都市学校歴史博物館

日本で最初の学区制小学校が生まれたまち

今から約150年前、明治維新による都市衰退の危機の中、京都の町衆は「まちづくりは人づくりから」の理念のもと、「竈金（かまどきん）」と呼ばれる私財を出し合い、学制公布に先立ち、明治2年に日本初となる地域制の小学校（番組小学校）を創設しました。



市民参加の教育現場を見た福沢諭吉が感銘を受けたとも！

京都市の教育理念

一人一人の子どもを徹底的に大切にする



京都市の目指す子ども像

伝統と文化を受継ぎ次代と自らの未来を創造する子ども

- ✓ 広い視野と豊かな感性を持ち、よりよい人生や社会を創造できる
- ✓ 様々な学びを生かし、社会的・職業的自立を果たすことができる
- ✓ 多様な他者と共に生き、学び合い、人権文化の担い手となることができる



京都市の教育の今



独自予算による教職員配置

教科担任制も全小学校で推進中！

- ✓ 小学校高学年の専科指導のための非常勤講師（スクールサポーター）を全市に配置
- ✓ 中学校3年における30人学級の実施
- ✓ 栄養教諭を全小学校に配置

都道府県・政令市レベルで全国で初めて実施！（平成19年度～）

令和4年度全国学力・学習状況調査で指定都市20自治体中、小学校が1位（2年連続）、中学校が8位となるなど、確かな学力の育成に向けた指導体制を整えています！



ICT環境の充実



- ✓ 特定の教員に負担が集中しない校内ICT推進体制の確立
- ✓ ICT支援員・情報技術主事の配置
- ✓ Formsによる小テストやアンケート、欠席連絡フォームの導入
- ✓ 中学校における採点補助ソフトの導入

デジタル技術を活用した学校文化の変革などを含む、新しい時代に即した京都市の学校教育の方向性を示す「「KYOTO×教育DX」ビジョン（仮）」を令和4年度中に策定予定。



特色ある高等学校



京都市立の高校は10校と少数で、その分、魅力的な学校をつくるための柔軟な対応が可能となり、最先端の教育活動や設備が魅力となっています。専門的な学科が多く、生徒の個性に応じた教育活動が展開されています！

✓ 令和5年度から2つの新たな市立高校が誕生します！

新しい普通科系高校となる
開建高校が開校！

銅駝美工が京都駅東・市立芸大の隣接地に移転！

✓ 個別ニーズに応じたきめ細やかなサポートが行える体制が整っています！

✓ 魅力あふれる市立高校の情報はこちらから！





総合育成支援教育（特別支援教育）



総合育成支援教育発祥の地として、「一人一人の子どもを徹底的に大切にす
る」理念のもと、充実した総合支援教育の体制を確保しています！

- ✓ 障害種を超えて、地域の障害のある児童生徒と一緒に学ぶ「地域制・総合制」の総合支援学校を4校と、高等部職業学科を主とする総合支援学校を3校、病弱教育（入院中児童生徒への院内学習含む）を主とする総合支援学校を1校設置。
- ✓ 地域の小・中・小中学校においても、必要な児童生徒がいる場合は、全ての学校に育成学級（特別支援学級）を設置

総合支援学校におけるICTを用いた音楽の授業の様子



総合育成支援教育（特別支援教育）



「の」の枠に
点描画で
色塗を
しています

視線入力装置に
よる検索画面

- ✓ ICT機器の活用
- ✓ LD等通級指導教室の設置率が、政令市トップ！
- ✓ 児童生徒・保護者のニーズに応じた看護師の配置

総合支援学校：児童生徒 69名※／看護師24名（※うち84%が通学）

小学校：児童生徒 9名／看護師16名

全国平均 約74%

- ✓ 医療的ケア（自立活動）担当教員の採用



参考資料

令和4年度 学校教育の重点



京都市の教育改革



現職教員へのインタビューなど





京都で
先生になろう
Kyoto City

ご視聴ありがとうございました